

たかとまり



高泊地域交流センターだより 令和6年5月号 No.3

電話0836 (84) 1500 http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp//site//takatomarikouminkan

春は花の季節。満開の桜の中、入学式や始業式が行われました。ここ数年は葉桜の中で行われていたので、久しぶりのことでした。例年より遅めの桜の開花だったので、センターでも4月中旬まで桜の花を楽しむことができました。現在、センターではツツジの開花を迎えています。花咲くおだやかなこの季節、何か始めるには良い季節です。

高泊地域交流センター5・6月の講座のお知らせ

5月 9日(木)	<u> </u>
	認知症を知ろう!学ぼう!遠ざけよう!~認知症予防~
5月13日(月)	いきいき健康教室【第1回】
	開講式
	楽しく体を動かそう! ~健康体操と健康チェック~
5月14日(火)	
5月28日(火)	
5月23日(木)	高泊あいあい(教養)講座【第2回】
	ふるさと文化遺産 ~窯のまち②~
6月 2日(日)	たかとまり週末俱楽部【第 1 回】
6月16日(日)	初心者歓迎!クラフトバンド
	~おしゃれなミニショルダー~
6月 6日(木)	高泊あいあい(教養)講座【第3回】
	食の歴史と調理の工夫
	~夏みかんの歴史と夏みかんを使った菓子づくり~
6月10日(月)	いきいき健康教室【第2回】
	ストレッチ 〜血行改善で心身共にリラックスしよう〜
6月11日(火)	ヨガ教室【第3回、第4回】
6月25日(火)	
6月24日(月)	高泊すまいるセミナー【第2回】
	挽き立てコーヒー飲み比べ

5月から教室(ヨガ教室(ヨガ教室(全8回)・いきいき健康教室(全6回))が始まります。4月1日より受講生を続切していますが、に定員になり、第4時間になりである。

ヨガ教室はセンターで講師との対面で行う講座ですが、同時に ZOOM 配信も行います。(データ通信料は各自負担)。ZOOMでの受講に必要なIDとのパスワードはセンターに掲示しています。

地域運営組織の設立に向けて

裏面に市の「地域運営組織の取組について」を載せています。

少子高齢化や人口減少の急遽な進行により、担い手不足となり、様々な地域活動が難しくなってくることが予想されています。市では地域の生活や暮らしを守るため、地域住民が中心となって、様々な地域課題の解決に向けた取組を継続的に実践することを目的とした地域運営組織

(RMO Regional Management Organization) の形成を推進しています。

高泊地区も令和6年度設立に向け、令和5年度に主な地域団体の代表からなる高泊地区地域運営組織形成検討会を立ち上げ、協議を重ねてきました。今後はより多くの地域団体の代表者にもお声がけをして、より具体的に協議していく予定です。地域づくりに関するアイディア等ございましたら、センターへお知らせください。



覧						

地域運営組織の取組について①

地域を取り巻く環境が大きく変化する中で、少子高齢化や人口減少の急速な進行により、様々な地域活動が難しくなってくることが予想されます。 誰もが住み慣れた地域で暮らし続けていくためにも、今のうちから持続可能な地域づくりの仕組みを皆で考えていくことが大切です。

■地域運営組織とは?

- 「地域づくりの仕組み」です。
- ② 色々な地域団体や住民のみなさんで話し合います。
- ③ みんなで「地域づくり計画」を作って活動します。
- ④ それぞれが役割分担をしながら、持続可能な形で取り組みます。

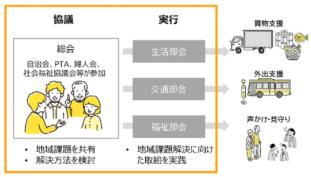
地域運営組織は、地域で暮らす人々が中心となって、地域内の様々な関係団体や人々との話し合いのもと、地域課題解決に向けた取組を持続的に実践する「地域づくりの仕組み」です。地域の現状や課題をみんなで共有し、めざす地域の将来像とそれに向けた取組を「地域づくり計画」に描き、各種活動を実践します。全国的に広がっている取組であり、令和4年9月時点で7,234団体、山口県内では106団体の地域運営組織が活動しています。

■地域運営組織の取組に期待されること

- ①地区内の各種団体のネットワーク化、相互補完
 - → 個々の活動を充実させ、地域活動の持続性を高めます。
- ②住民主体の課題解決に向けた取組
 - → 地域でできることは地域で取り組むことで、課題に柔軟に対応できます。
- ③効率的な役割分担
 - → 役割分担を明確にし、一人ひとりの負担を減らすことができます。
- ④企業や行政等との連携・協働
 - → 地域だけでは解決できない課題に取り組むことができます。

【地域運営組織のイメージ(一例)】

○○地域づくり協議会(=地域運営組織)



出典:総務省HP>地域運営組織 (https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/ jichi_gyousei/c-gyousei/chiiki_unneisosiki.html)

山陽小野田市では、

- → 令和6年度中に市内11地区で地域運営組織 の立ち上げを目標として取り組んでいます。
- → 現在、各地区において検討会が設置され、 地域の皆さんによる話し合いが始まっています。

地域運営組織の取組について②

■今後のスケジュールのめやす

R 5

R

6

以隆

【検討会設置(地区ごとの話し合い)】

- ■地域課題の抽出、地域資源の調査
- ■現状や課題の共有
 - ・住民ワークショップ、アンケート
 - ・活動や行事の整理、見直し

【地域づくり計画(将来ビジョン)】

- ■地域づくり計画(案)の作成
 - どのような地域にしたいか
 - これまでの話し合いの整理
- ■事業実施体制の検討
 - ・組織体制と役割分担、予算、規約等

【組織立ち上げに向けて】

- ■地域への説明・広報
 - ・地域づくり計画の共有
 - ・住民の理解と協力への呼びかけ

【地域運営組織 スタート】

- ■設立総会
 - ・地域づくり計画、予算、規約等
- ■組織運営
 - ・計画に基づく取組の実施

➡ 取組の共有と振り返り



スマイルシティ山陽小野田



地域を創る





(1) 新たな地域づくり

持続可能な地域づくりの実現に向け、地域運営組織(RMO)の形成を推進するととも に、市民活動支援センターの体制を強化するなど、多様な人々が繋がり、支え合う仕組みづ くりに取り組みます。

【参考】地域運営組織に対する行政の支援

◆地域づくり交付金(仮)の交付

これまでの市から地域に対して交付されている補助金を可能な範囲で一本化し、地域運営組織を形成した地域に対して一括交付することで、地域自らの裁量で各事業への配分や使途の決定ができるような仕組みづくりを進めています。

◆地域づくり支援員の設置

各地域交流センターに地域づくり支援員を設置し、<u>組織の形成に</u>向けた話し合いや、形成後の事務局機能などを支援します。